



70周年記念事業

# 長太の大楠の絵画展と写真展を開催します

鈴鹿市では、長太の大楠を県下初の「景観重要樹木」に指定しました。市民の皆さんにより広く知っていただくため、市制施行70周年記念事業として、絵画展と写真展を開催します。



## ◆南長太町の広大な田園の中にひととき大きくそびえ立つ巨木

長太の大楠は、周辺の住民をはじめとして市内外から訪れるファンも多く、地域のシンボリックな存在になっています。今年7月20日に、鈴鹿市景観計画に基づく景観重要樹木として指定しました。今後は、市全体の景観のシンボルとして、景観まちづくりを進めるための景観資源として活用が期待されます。



- ◆樹種 クスノキ
- ◆所在地 南長太町 2343 番
- ◆所有者 宗教法人須伎神社
- ◆管理団体 大きくす保存会
- ◆樹姿 樹高 26m、直径 2.6m  
枝張り東西 30m・南北 35m
- ◆経緯
  - ・昭和38年1月、三重県の天然記念物に指定。
  - ・平成18年9月、「大きくす保存会」が発足。除草作業、わら敷き、散水作業や、樹木の状況によって土壌改良、枯れ枝の除去を実施。
  - ・平成24年7月、鈴鹿市の景観重要樹木に指定。

※鈴鹿市景観計画、景観重要樹木について、詳しくは、[鈴鹿市ホームページ](#)>行政ガイド>計画・財政・施策>景観づくりをご覧ください。

### ◆絵画展

展示期間 10月29日(月)～11月4日(日)

長太小学校・箕田小学校の4年生の作品を展示します。

### ◆写真展

展示期間 11月5日(月)～11日(日)

「なご大きくす写友会」の皆さんの作品を展示します。

※20年前の大楠の姿や、現在では枯れてしまって見られない箇所の写真、大楠の四季と「昇竜物語」を展示します。

展示場所 市役所本館 1階 市民ギャラリー

展示時間 平日 8時30分～17時15分(土・日曜日 10時～17時)

※絵画展、写真展ともに、初日は13時から開始、最終日は14時までの展示です。

※土・日曜日の出入口は、南玄関のみとなります。